

平成23年度高鍋町事務事業評価表

◎事務事業の概要

事務事業名	地球温暖化対策(地球温暖化対策実行計画)		基本目標	地球温暖化防止対策の推進		
担当課(局)・係	政策推進課	総合政策係	記入者	大森 聡	評価者	森 弘道
評価状況	理由	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 評価対象外 ※評価対象外を選択した場合は、その理由を下段から選んでください				
		<input type="checkbox"/> 法定受託事務である <input type="checkbox"/> H24年度以降実施しない <input type="checkbox"/> その他(※下段に理由を記入)				

◎事務事業の目的・内容

事業の目的	対象(誰を・何を)	高鍋町が事業者として排出する温室効果ガス排出量を把握し、地球温暖化対策の推進を図る。											
事業の内容	意図・目的	高鍋町が事業者として事務・事業を行うにあたり、二酸化炭素などの温室効果ガスの排出抑制に向けて取り組むべき事項を定めた「高鍋町地球温暖化対策実行計画(今年度改訂予定)」に基づき、行政が優先した取り組みを行う。また、町民や事業者に省資源・省エネルギー対策の啓発や情報提供を行い、地球温暖化防止対策の促進に努める。											
主な支出項目	22年度決算額	0	千円	23年度予算額	0	千円	事業従事者数	H22	0.23	人	H23	0.24	人
			千円	国庫支出金		千円	22年度人件費	1,655					
			千円	県支出金		千円	23年度人件費	1,713					
			千円	地方債		千円	23年度予算額における一般財源の割合(H23)		#DIV/0! %				
			千円	一般財源		千円	根拠法令・要綱等があれば記載してください 地球温暖化対策の推進に関する法律						
町の補助事業	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 町単独補助 <input type="checkbox"/> 国県補助			補助事業名									
	補助交付団体			補助金要綱									
	22年度	補助額	#N/A	円	補助の形態	#N/A	23年度補助額		円	終期		年度	
		団体の決算額	#N/A	円	昨年度までの補助金見直しの状況・検討委員会での決定事項等								
		補助の割合	#N/A	%									
繰越額		#N/A	円										

◎成果指標と活動指標

成果指標	成果指標名	何を狙い、どのような成果が得られたのか
	1 温室効果ガス排出量	年間の電気、ガス、燃料等使用量を把握することにより、地球温暖化に対する意識の向上と
	2	
	3	
活動指標	活動指標名	どれほどの活動をしたのか、事業の手法、手順等を詳細に
	1 排出量調査	各施設の電気・ガス・料等使用量のチェック月報を毎月提出させ集計を行った。
	2	
	3	

◎達成状況

指標名		単位	21年度	22年度	23年度
成果指標	温室効果ガス排出量	目標値	2,099,957	2,099,957	2,099,957
		実績値	2,141,436	2,169,933	
		達成率	102.0%	103.3%	
	0	目標値			
		実績値			
		達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!
活動指標	排出量調査	目標値	22	20	20
		実績値	22	20	
		達成率	100.0%	100.0%	
	0	目標値	回		
		実績値	回		
		達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!

事務事業名	地球温暖化対策(地球温暖化対策実行計画)	担当課(局)	政策推進課
-------	----------------------	--------	-------

◎事務事業の評価

	評価する項目	点数	
		自己評価	委員評価
(必 妥 当 性)	◎目的からして町が行うべきか	2	-
	◎同様の事業を他課・他団体で行っていないか	2	-
	◎社会情勢(住民ニーズ)に適応しているか	2	-
	◎事業廃止による影響があるのか	2	-
有効性	◎目標に対して成果は得られているか	2	-
	◎すでに目的は達成されていないか	2	-
効率性	◎活動量の効果は実際に上がっているか	1	-
	◎費用対効果が十分に認められるか	1	-
協働性	◎町民との協働の可能性はあるか(ボランティア・NPO等)	1	-
合計(最高18点)		15	-

※町補助をしている場合のみ記入

(公 益 性)	◎公益性が高いか		-
	※公益性:不特定かつ多数の者の利益の増進に寄与していること		-
	◎行政では対応できない部分を、補助事業がカバーしているか		-
	◎町民の理解が得られる事業であるか		-
合計(最高4点)		0	-
その他			

◎総合評価(今後の方向性を含む)

総 合 評 価	◎担当者の方針に対する評価者としての所見 ◎統括者として、どのように事業を進めるべきと考えているか、等	平成24年度には高鍋町環境基本計画を策定予定しており、事業所として取り組んでいる地球温暖化対策(実行計画)は、町民、町内企業へ啓発・普及を図っていくうえで取り組まなければならない事業である。	今後の方向性			
			事業の方向性	拡充	現状維持	縮小
			コスト			

事務事業評価委員会 評価欄	事業	現状維持	◎町が一事業者として取り組む事業であるので、目標に向かって努力するしかないと考え。 ◎環境対策として重要であるので、積極的に取り組んでほしい。
	コスト	現状維持	
	委員評価	-	
	外部評価	-	